

2021 年 パワー半導体に関わる異業種研究会

パワーエレクトロニクスは、半導体を用いて直流から交流、交流から直流への変換、電圧や電流、周波数を自在に制御する技術であり、効率的な電気エネルギー利用により低炭素化社会を実現するためのキーテクノロジーです。既に風力発電や太陽光発電、鉄道や自動車、産業機械、家電製品など生活に身近な様々なところに適用されています。一層の性能向上による省エネルギー化に加え、更なる適用分野や普及拡大による産業競争力の強化を目指した技術開発が進められています。

また昨年10月公表の「2050年カーボンニュートラル宣言」に基づいた「グリーン成長戦略」や「第6期エネルギー基本計画」でも、再生可能エネルギーの導入目標拡大と移動体の電動化やZEH/ZEB導入の加速が求められており、パワーエレクトロニクスの重要性は益々大きくなっています。

本年の研究会では、昨年末からの社会環境の大きな変化に伴う、パワーエレクトロニクスの先端材料の開発動向とパワー半導体の開発状況についてアップデートしていただくと共に、EV駆動用モータコントロールユニットの高効率化・低ノイズ化についてご紹介いただきます。

◆ **新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本研究会は WEB（Zoom）にて行います。**

◆ 日 時 令和3年11月19日（金） 13：30～16：20

◆ 主 催 岡山県、公益財団法人岡山県産業振興財団

◆ 参 加 費 無料

◆ プログラム

13:30～13:40	開会の挨拶
13:40～14:30	≪講演Ⅰ≫「シリコンならびに SiC/GaN パワーデバイス最新技術ならびに今後の動向」 筑波大学 数理物質系 物理工学域 教授 岩室 憲幸 氏
14:30～14:40	休憩（10分）
14:40～15:30	≪講演Ⅱ≫「加速する電動化と、連動して進化し続けるパワー半導体への期待」 三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所 主席技師長 寺島 知秀 氏
15:30～15:40	休憩（10分）
15:40～16:20	≪講演Ⅲ≫「電気自動車駆動モータ用 SiC インバータ」 岡山理科大学 工学部 電気電子システム学科 教授 笠 展幸 氏
16:20	閉会

◆ 参加申込 下記URLよりお申し込みください。

https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2404.html

※令和3年11月17日（水）17：00 申込締切

受講に必要な URL、資料等については後日メールにてお送りさせていただきます。



◆ 事務局 公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課
担当：猶原、中塚

TEL: 086-286-9651 E-mail: kaihatsu@optic.or.jp